

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

年頭のふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 跡辺 三夫

新年おめでとうございます。
輝くばかりの初日の出と共に迎えた新年は、今年こそとの思いを胸にいっぱい抱いてお迎えした事と思います。昨年は皆様の御協力で依りまして予定の行事を大過なく消化させていただきました。

間もなく二千年になろうとする今年、平穏なそして楽しい年でありたい。又我が大代が未来を託する子供達にとつて、立派な、懐かしい故郷になる様に努力する事をおちかい申し上げます。ごあいさつと致します。

広報部長 佐藤 甚六

明けましておめでとうございませう。平成うし年の輝かしい新春を皆様には健康に迎えられたことと存じます。

さて、大代地区コミュニティの広報紙「ふれあい」として、皆様の茶の間にお届けすることになってから今月で百三十号に達しました。

この間、大代地区の皆様から数多くのご寄稿をいただき厚くお礼申し上げます。

本年も皆様の声のふれあいとして、喜んで見ていただく紙面にしたいと思っております。趣味活動、故郷の思い出、お茶の間の話題等どんなことでも結構です。皆様のご投稿をお待ち申し上げます。

御祝儀 お見舞いは

三千円を限度にお返し物はいしないうちにお互い

皆様新年明けましておめでとうございませう。昨年中は各地区の花壇の手入れを始め大代地区の環境美化活動に對して多大なるご協力をいただき誠に有難うございました。

環境美化部長 平山 千秋

地域の美化は一人一人の心がけと皆様のご協力により、きれいな地域づくりを達成できるものと確信しております。

本年の活動予定は四月に花壇の除草準備を行い、五月頃に花苗を植えて美しい花を咲かせたいと考えております。また、春から秋の第三日曜日の朝に町内会で実施している周辺環境清掃も重要な美化作業の一環であります。

つきましては、多くの皆様のご協力のもとに美化活動を推進してまいりたいと考えておりますので、本年もよろしくご願ひ申し上げます。

体育部長 橋本 浩

新年あけましておめでとうございませう。昨年中は大変お世話様になりました。本年もよろしくご願ひ申し上げます。

去年は、事業の要でもありました「歩け歩け運動」が雨天のため中止となり、大変ご迷惑をおかけ致しました。

今年も体力づくりの一環として事業に取り組みますが、天候に左右されない内容で実行出来るよう設定したいと思いますので、皆様の御参加をお待ち申し上げます。その節はよろしくご願ひします。

推進部長 内ヶ崎 勝夫

あけましてお目出度うございませう。昨年中は、当協議会運営に對して多大の御協力を賜り深く感謝を申し上げます。部会の各事業への協力に感謝するとともに、先進地視察研修(七月三十日)等についても多くの方に参加をいただき、熱心に見学され、研修の成果もあつたことと思ひます。なお、本年も研修会等をおして、地域の発展と明るく住みよいまちづくりを努力してまいりたいと考えております。

会員皆様の一層のご支援ご協力を願ひ致します。会員皆様にとつてよい年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつと致します。

本年もどうぞよろしくご願ひ申し上げます。

コミュニティ推進協議会役員一同

会長 跡辺 三夫

副会長 東海林 聡悟 福田 幸治

高橋 傳廣 永沢 三郎

波辺 泰子

佐藤 甚六

波辺 正平

平山 千秋

大場 松代

橋本 浩

澤 五郎

内ヶ崎 勝夫

鈴木 源

伊藤 泰照

小野 精子

阿部 ume

短歌

聖夜と言ふこの美しき語のあれば
たどたとと弾く清しこの夜
ホツカイロ背なに貼りしを
たのみとす老いての風邪は

ホトホトたゆし 本郷 貞子

夫在るは日の差す如き日々なれや
日没の後の闇知らざりき

み親より受けし身かくも病み長く
米寿の母の写真に詫びる

跡辺 文江

川柳

許されぬ福祉むしばむ厚生族
星 繁子

柿二つ枝に残つて句を詠ませ
佐藤 秀子

発表会演ずる孫よりおどる胸
本郷 ひさ

居眠りがテレビの声に起される
高橋 操

年忘れ今年のドラマ消えてゆき
鈴木 絹子

一歩引き世間を渡るすべを知り
阿部 ume

新年を迎えて

大代五区連合会会長 東海林聡悟
新年を迎え心からお祝い申し上げます。静かな平和な春を御家族団らんうちに迎えられることでしょう。

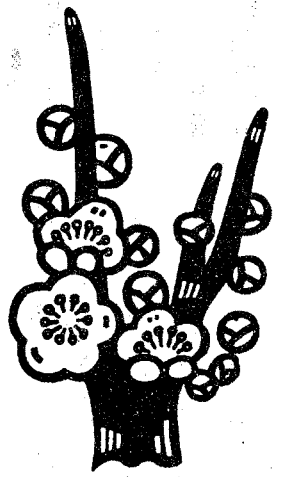
昔ですと今日から私達の年齢が一つ増えたことになったものですが、いまは満年齢で数えますからお正月と年齢とは関係がなくなりました。然し、今日から新しい年を迎え一九九七年という年が始まったことに変わりありません。

一年を振り返るとき実に多忙にあげくれた夢のようなことばかり、北海道のトンネル事故や病原性大腸菌による被害、薬害エイズ、厚生省の汚職等、私達には考えもつかない心の痛む思いでした。

一陽来福とともに天地はみな新たにになりました。

山や川、草木もすべてが陽春の恵み、一年の計は元旦にあり私も古人のことわざにならない大いに頑張つてあらたなる明日への計画を立てて春風にのって努力するつもりです。

町内の皆様のご健康と万福を心からお祈り致します。



コミュニティ活動の進展を願って

あすの多賀城を創る協議会

会長 渡辺 弘

皆様明けまして御目出度うございます。お健やかに新年を迎えられましたこと心からお喜び申し上げます。

コミュニティ推進協議会は、市議会より実践モデル地区指定を受け発足してから十年余、会の名称変更等を経ながら、明るく住み良いふるさとづくりをめざして、各種活動を推進して来られました。会長さんはじめ役員の皆様のご努力に改めて心からの敬意と感謝を申し上げます。

本格的な長寿社会を迎え、健康づくりの推進、高齢者も安心して暮らせるぬくもりのあるまちづくり、地域の環境美化対策など、明るく快適なふるさとへの創造にコミュニティ活動の一層の進展を念願しております。

平成九年初日の出とともに皆様方の更なる御繁栄を御祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

十二か月の雅称

今でも十二月のことを「師走」といいますし、「五月晴れ」ということばも残っています。これらは、一月から十二月までの月名の雅称にもとづくものです。一覧表にしてみますと、次のとおりです。

- 一月 睦月(むつき)
- 二月 如月(きさらぎ)
- 三月 弥生(やよい)
- 四月 卯月(うづき)
- 五月 皀月(さつき)
- 六月 水無月(みなづき)
- 七月 文月(ふみづき・ふづき)
- 八月 葉月(はづき)
- 九月 長月(ながつき)
- 十月 神無月(かんなづき)
- 十一月 霜月(しもつき)
- 十二月 師走(しわす)

ただし、これらはみな旧暦の月名です。現在の月とは季節が合わないことがあります。梅雨を「さみだれ」といい「五月雨」と書くのも、旧暦五月がその時期だからです。「五月晴れ」というのは、今では五月のさわやかに晴れわたった天気をいっています。本来は梅雨の晴れ間のことだったので、「師走」だけは、新暦に移行してもそのまま十二月の名称となっています。これらの雅称のいわれについては、必ずしも明確ではありませんが、『広辞苑』から拾ってみましょう。

一月の「睦月」は、むつびあう月の意。二月の「如月」は、生更ぎで、草木の更生する意。「衣更着」として着物を更に重ね着る意とするのは誤り。三月の「弥生」は、いやおいの転。草木がいよいよ生い茂ること。

四月の「卯月」は、卯の花月の略。また、十二支で四番目の「卯」をあてたとも、「苗植月」の略ともいう。

六月の「水無月」は、水の月の意で、水を田に注ぎ入れる月の意。「無」はあて字で「の」の転。

十月の「神無月」は、「かみなづき」の転。神の月の意か。また、八百万の神々がこの月に出雲大社に集まり、他の国にいなくなるゆえと考えられてきた。(そのため、出雲では陰暦十月を「神在月」という。)また、雷のない月の意とも、新穀により酒をかます醸成月の意ともいわれる。

他の月には説明がありませんが、いわれはともかく、これらの雅称は常識として知っておきたいものです。

公民館 T・K

